

「安倍改憲の危険性と阻止の展望」

講演/渡辺 治氏

参加費 500円

日にち▶2019年1月26日(土)

場所▶TKPガーデンシティ仙台勾当台
(勾当台公園市民の広場前)

時間▶午後1時15分~3時45分

主催/宮城県内九条の会連絡会 TEL:022-728-8812

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
仙台市青葉区木町通1-8-18
〒980-0801 田村ビル5F
TEL 022-265-2601
FAX 022-263-8266
e-mail:dai@miyagi-min.com
発行人 坂田 匠
1日・15日 月2回発行 1部 50円



雲上の富士山 (仙台から沖縄への機内から)

思い続けること 願い続けることで叶う夢がある



誰にでも訪れる突然の別れ、そして新しい出会い。

昨年、沖縄県の翁長雄志知事が亡くなり、翁長氏の遺志を継いだ玉城デニー氏が知事選で初当選した。翁長氏は米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設に反対し、政府から経済援助を削減されても、基地の返還を要求し、基地のない沖縄の将来を訴えてきた。そして沖縄は今、観光客数でハワイを超えた。美しい海だけではない人々の優しさもそこにはある。

昨年引退した歌手の安室奈美恵さんは、若くして交通事故で母親を亡くされている。翁長氏死去の訃報を受け、県民栄養賞授与式を振り返り、「沖縄の事を考え、沖縄の為に尽くしてこられた知事のご遺志がこの先も受け継がれ、これからも多くの人に愛される沖縄であることを願っております」と知事の冥福を祈った。

沖縄のお二人のことを思うと、ふといくつかの言葉が脳裏をよぎる。

どう生きるかということはどう最後を迎えるかということでしょうか？ 痛と診断されても平和な沖縄のために信念を貫き通した政治家・翁長雄志氏

この道より我を生かす道なしこの道をゆく たゆまぬ努力で音楽活動に全力を傾けてきた歌手・安室奈美恵さん

私たちは、医療や介護の現場でいくつもの新しい出会いがある。患者さんや利用者さんの役に立ちたいと思い続けることで、笑顔に出会えることがある。いつか雲上に浮かぶ富士山を撮影したいと願っていた。

思い続けること、願い続けることで叶う夢がある。

(文と写真 神馬 悟 宮城民医連)

健康手帳

毎年恒例の新語・流行語大賞が発表された。▼平昌オリンピックでの「そだねー」やサッカーワールドカップの「大迫半端ないって」などスポーツ関係の言葉が並ぶ中、「ご飯論法」なる言葉が、恥ずかしながら何のことかわからず調べてみると、国会審議の中で共産党の小池議員の質問に加藤厚生労働大臣が行った悪質極まりない論点ずらしの答弁のことだそう。朝ごはんは食べなかつたんですか?」「ご飯は食べませんでした(パンは食べました)が、それは黙っておきます」「何も食べなかつたんですか?」「何も、と聞かれましたも、どこまでを食事の範囲に入れるかは、必ずしも明確ではありませんので:「こんなやりとり。▼国会で安倍首相はじめとする政府・官僚の答弁はこんな不誠実な答弁が横行した挙げ句、あつという間に「審議は尽くされた」として強行採決してしまふ暴挙がまかり通っている。不都合な事実に向き合わないで次々と法改悪が進められていく今の国会の現状は極めて異常である。▼2019年は参議院選挙・統一地方選挙の年。わたしたちは「ボーッと生きる」ことはせずに「半端ない」決意と行動を見せつけようではないか。

平和、生活、健康を守ろう

選挙で力関係をかえる年に

宮城民医連 会長 宮沼弘明



宮沼弘明会長

県連職員のみなさん、新年おめでとうございます。私たちが2016年に6次長計を確定し、この2年間で実践に奮闘してきました。2019年は、6次長計期間も後半に向かいます。6次長計の視点(5つの重点課題)から2019年の展望と課題を探り、新年のご挨拶に代えたいと思います。

地域包括ケアの課題では、高齢者が安心して住める「住まいの建設」は6次長計の中心的な課題の一つです。具体的な構想作りが進められていますが、県連的な合意を得るまでには至っていません。民医連の使命と役割を踏まえながら、実現に向けてさらに進めていきたいと思います。

安倍改憲はいよいよ今年正念場を迎えます。一昨年来取

今年東日本大震災から8年目を迎えます。被災者の記憶が薄まる一方で、被災者の貧困や孤独の問題はより深刻になっていきます。仙台湾の石炭火力発電所建設の問題、女川原発再稼働の問題など新たな

問題も浮上しています。被災者の訪問調査活動などを継続し、被災者の視点で復興支援に取り組みたいと思います。2017年に前進した経営活動は、残念ながら2018年は一歩後退しています。国の医療福祉切り捨て路線が継続されていく中で、経営を守っていくには「闘いと対応」の更なる深化が不可欠です。

様々な課題があり乗り越えらるべき困難も多々あります。根本的には国政選挙で力関係を変えることが、平和を守り国民の生活と健康を守り、そして、私たちの経営の安定につながります。今年統一地方選挙も予定されており、衆参同時選挙の可能性もあります。安倍自公政権を1日も早く打倒するため、ともに奮闘しましょう。

県連職員のみなさん、今年もどうぞ宜しくお願い致します。

事業構想実現において待ったなしの喫緊の課題になっていきます。県連全体で力を合わせ、後継者養成でも大きな前進が遂げられるように頑張りたいです。

様々な課題があり乗り越えらるべき困難も多々あります。根本的には国政選挙で力関係を変えることが、平和を守り国民の生活と健康を守り、そして、私たちの経営の安定につながります。今年統一地方選挙も予定されており、衆参同時選挙の可能性もあります。安倍自公政権を1日も早く打倒するため、ともに奮闘しましょう。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。

2019今年やりたいこと



菅田 奈々子さん

坂総合号病院 理学療法士 菅田 奈々子

昨年千葉で開催された日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集會に参加し、様々な研究結果を取り組みについての発表を聞き、刺激を受けました。中でも特に大事だと感じたのは、入院中だけリハビリを頑張るのではなく、退院した後の生活が

新しい年のはじめでとても重要ーということ。慢性閉塞性肺疾患(COPD)などの呼吸器疾患がある方が陥りやすいのは、動くことが苦しいので、あまり動かない、動かないので筋力が落ちる、もっと動けなくなる、という悪循環です。しかし栄養を正しく摂取し、呼吸法を意識しながら適切な運動を行ない、普段の生活の中で活動する量を確保していくことでより楽に生活できるようにになる方も多くいらっしゃいます。

学友では患者様を支える様々な取り組みについての発表が多くありました。入院中に身につけたことを退院後もしっかりと続けられるように、患者様やご家族様、関わるスタッフの皆さんにお伝えしていきたいです。



去年行った出雲大社

田子のまち ケアマネ兼介護福祉士 杉本 春佳

日頃、入居者様とお話をしている中、「昔は旅行で〇〇に行った。楽しかったなあ。行きたいところへは若いうちに行きたい方がよいよ。」とお話をしていたことがあります。私自身、旅行が大好きで、一年に何度かは家族や友人と様々な旅に出かけます。違う土地に行くと、違う文化・考え方があり、とても興味深く、「自分の考えや悩みは小さい

な。」と思わされます。小さい視野で考えている煮詰まっている事も多いのだから、気分転換が大切です。何よりその土地の食べ物や食文化を体験することが好きです。昨年のリフレッシュ休暇では台湾と出雲大社に行ってきました。ちなみに今年には道後温泉、伊勢神宮、富良野あたりに行くことを目標に貯金中です。旅行に行くことが働く上での目標、モチベーションにもなっています。

宮城厚生福祉会 古川くりの木保育園 保育士 鈴木 裕美



鈴木 裕美さん

今年やりたいことは、『クラスの子とも達と大豆を育て味噌を作る』ことです。



須田祐斗さんとお子さん

ケアステーション つくし 理学療法士 須田 祐斗

娘が通っている同じ法人の保育園で大豆から味噌を作っていて、父母懇談会の時に試食した味噌がおいしかったことや、作る過程を得意気に話してくれる娘の姿を見て、二年を通しての味噌作り、楽しそうだな。私もやってみようと思うようになった。枝豆から大豆が出来ること、いくつもの工程や時間をかけて味噌ができることを私も新たに知り、驚きました。

みやぎ保健企画 本部 事務 千葉 大志



千葉 大志さん

やりたいこと、というか目標はフルマラソンを完走することです。自分の誓約という意味でもここで宣言します。走るの好きなんですね、と言われることがありますが、正直言うと走るの嫌いな。特に長距離なんて大嫌い。こうして書いている間も、「やっぱりやめようかな」と言っていたからには走らないうる向きの思いでいっぱいです。

18年度のみやぎ保健企画は、薬価の大幅な引き下げや、セントラルキッチンでの大口の取引先の契約終了などがあり、17年度の黒字状態から大幅な赤字へと経営的に大打撃の1年となりました。そんな中、来年は有限会社から一般社団法人への法人移行という、経験したことのない新たなチャレンジを控えています。すでに法人本部は大忙しの兆しがでていますが、新しい専務のもと気持ちも新たに新年を迎え「新つくし」で出発しようとしています。

19年度も消費税増税をはじめ厳しい状況が続きますが、地域のみなさんに選ばれる薬局づくり、美味しく安全な食づくり、そして、職員がいきいきと働ける職場づくりを目指して日々取り組んで行きたいと思っております。

本部では昨年「共済会レッツ・トライ・ヘルス」で続けているラジオ体操を今年も続け、健康をキープしながら、個人的には体重を落とすながら、ピフォーアフタースポングボガボががんばっていきたくと思っております。

クイズ



クイズはお休みします。2018年11月15日号答え①左から2番めの人の口②左下のお菓子の数③左から3番目の人のネクタイ④左から4番目の人の左の髪⑤茶色(ちゃせん)の有無⑥納約(ひやく)の柄の長さのお茶をたてる人の着物の前合わせ。応募総数19件。当選者①塚理香/坂総合病院。中里朋子/長町病院。横みさ子/宮城野の里。山岸澄江/南光台包括支援センター。渡部祐子/坂総合病院。(敬称省略)